

どうするに 世界とつながる 京都の ごみ

深刻化する海洋ごみ。
中国の廃プラスチックの禁輸。
世界に広がる脱プラスチックの動きなど、
ごみ問題はますます複雑に、地球規模で広がっています。
京都の暮らしと、世界のごみ問題と
どのようなつながりがあるのでしょうか。
新たな問題や、見過ごされてきた問題を
あらためて知るとともに、どのように
向き合っていくか、考えましょう。

～海ごみ、川ごみ、まちごみ、
これからの市民活動～

2019.

3月30日(土)
13:30～16:30

とき

登録会館 2F ホール
(京都市中京区烏丸御池上る)
京都市営地下鉄・烏丸御池駅1番出口すぐ。

ところ



定員 70 名、参加費無料

どなたでも
ご参加いただけます

主催

京都市ごみ減量推進会議

第1部 まだまだ大変な京都のごみ、
世界とのつながり (3つの報告)

観光ごみが大変! 観光客も市民も
Win-Winなまちづくり

京都府立大学教授・副学長 宗田 好史 さん

全国が注目する祇園祭ごみゼロ大作戦、
新たな課題

(一社) 祇園祭ごみゼロ大作戦理事長 太田 航平 さん

淀川流域河川ごみ調査結果の報告

関西広域連合本部事務局

琵琶湖・淀川流域対策に係る研究会事務局 上坂 昇治 さん

第2部 さあどうする京都のごみ!
みんなで考えよう

報告者の他数人のパネラーの参加を得て、
パネルディスカッション

報告者以外のパネラー:

高月 紘 さん (京都市ごみ減量推進会議会長)

下村 委津子 さん (認定 NPO 法人環境市民副理事長)

コーディネーター:

浅利 美鈴 さん (京都大学地球環境学准教授)

京都市ごみ減量推進会議(ごみ減)は、ごみを減らし、環境を大切にしまちと暮らしの実現を目的として、市民・事業者・行政によって、平成8年(1996年)に設立された団体です。現在おもに京都市内の市民・事業者など500を超える団体が集い、活動しています。